

## 出品作品の額装・出品既定について

### 《額装・装置》

- 額装は作品保護を目的とし、過度な装飾額の装着はお控えください。また、ポスター額等の厚みが薄いものは展示時に歪むため、頑丈な額を使用ください。平面作品に於いては、「仮額（仮縁）」の使用をお勧めします。
- 平面作品（平面工芸を含む）の額装は、縁が作品の画面より前に位置するよう装着ください。額を装着していない場合や画面が額より前に飛び出している場合、不慮の損傷について当会では一切の責任を負いません。
- 写真作品の額装に関しては見本画像を参照ください。
- 壁面に展示する作品は、吊り金具を使用して陳列致します。裏面の木枠等に釘、金具を取り付けることができる場合は、当会の委託展示業者が適宜処置するため、ヒモや吊り金具等の設置は不要です。釘等を付けられない額装の場合は、展示可能なヒモ、金具等を出品者に於いて装着してください。
- 一枚の紙、布による作品は上下に棒を取り付ける等、吊り金具による展示が可能な処置を施してください。一枚の紙や布の状態での出品作品は選外とさせていただきます。
- 複数の作品を集合させた「組作品」を出品希望の場合は、出品者に於いて背面のパネルを用意して、予め配置場所に固定した状態で出品ください。その場合、背面のパネル寸法が作品サイズとなります。
- 立体作品に於いて、作品の移動、陳列、展示中に破損が危惧される形状、素材の場合は、全体を覆うアクリルカバー等の保護装置を出品者に於いて装着ください。保護されていない場合、不慮の損傷について当会では一切の責任を負いません。



仮額（一例）



写真額装（一例）



吊り金具（一例）

## 《未発表作品》

- 現展では「全国規模の総合美術公募展」に於いて入選・展示された作品の応募はご遠慮頂いています。出品された作品が上記に該当することが判明した場合、選外や入選取消とさせていただきます。
- 「全国規模の総合美術公募展」とは全国から公募を行っている、主として国立新美術館を会場として開催される、絵画に加えて彫刻、工芸、写真など複数のジャンルを対象とする美術団体展を指します。以下の各展は該当しませんので、展示作の出品が可能です
  - 地域に於ける展覧会（「〇〇県展」、「〇〇市民展」等）
  - 写真展、工芸展等の単一分野を対象とした展覧会
  - 有志や画廊主催によるグループ展
  - 個展
  - SNSでの発表

## 《美術館規定による展示不可作品》

- 以下の素材を使用している作品は選外とさせていただきます。
  - 火薬、マッチ棒等の危険物を使用している作品
  - 生花、土、生ものを使用した作品
  - カビ、虫が発生している作品
- 以下の素材を使用している作品は、美術館による判定の結果により選外、非展示とさせていただきます。ただし、全面をアクリルケースで覆うなどの処置が施されている場合はこの限りではありません。
  - むき出しの刃物、針等、来場者や展示作業者に危険を及ぼす作品
  - 殺菌・防虫処理を施していない植物素材（樹皮、藁、ドライフラワー、種、果実等）、動物素材（毛皮等）を使用した作品 ※市販の工作材料として販売されている場合は問題ありません
- また、以下の美術館規定や法律に抵触する作品は選外とさせていただきます。
  - 特定の民族、宗教、国家等を不当に差別するような表現が含まれていると判断される作品
  - 過度な性的表現、反社会的表現、残虐表現が含まれていると判断される作品
  - 著作権の侵害が明らかであると判断される作品